

2020 年 3 月から 10 月まで国立感染症研究所で実施された「COVID-19 発病・重症化機構の探索的研究」に参加された方へ新たな研究協力をお願い

(1) 研究の概要について

研究の題名：

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) における若年者の易感染性、重症化、疾患抵抗性に関する遺伝的背景の探索と免疫学的検討に関する研究

承認番号 G2020-002 番

研究期間： 研究実施許可日から 2030 年 3 月 31 日

主たる研究機関及び研究代表者：東京科学大学小児科・高木正稔

国立感染症研究所で実施された「COVID-19 発病・重症化機構の探索的研究」で皆さまからご提供いただきました試料や臨床情報等の一部を、今回上記の新たな研究にも提供頂き、使用させていただきたいと考えています。この研究では COVID-19 における特に若年者の重症化に関して日本や世界中の多くの情報を集め調べることで、より正確な情報を得て、また人種間での違いを知ることを目指しています。世界中からのデータの集積と解析を行う「COVID Human Genetic Effort」という国際的なプロジェクトと契約を締結しており、得られた情報の一部については海外の機関（米国国立衛生研究所、ロックフェラー大学、<https://www.covidhge.com/>）とも情報共有させていただきますが、情報はこれまで同様に匿名化されており、皆様の個人情報が提供されることはありませんので、どうぞご安心ください。

(2) 試料・情報の利用方法

試料・情報は個人が特定できないように本研究に用いる際に、改めて研究用の ID を附番し、個人情報を保護したまま、使用します。また本研究は、東京科学大学が主機関となり、国立感染症研究所、東京都医学総合研究所をはじめとする下記の共同研究機関との多機関共同研究として行われます。

(3) 研究に利用する試料・情報

「COVID-19 発病・重症化機構の探索的研究」の過程で得られた血液や DNA 等の試料と一部の臨床情報 (ID、施設名、記載日、記載者、記載者メール、患者生年月日、年齢、性別、血液型、国籍、体重、身長、COVID-19 罹患前の投薬歴、既往歴/合併症、二次性免疫不全症/免疫不全を疑わせる既往歴、妊娠情報、喫煙歴、予防接種歴、BCG 接種歴、麻疹への自然

罹患歴、継続的な臨床研究への参加可能性の有無、COVID-19 初発症状出現日、PCR/抗体検査が陽性になった日付、COVID-19 に伴った症状、治療経過：酸素投与・換気補助方法、昇圧剤使用の有無、COVID-19 に対する特異的治療、患者転帰、患者家族情報、COVID-19 陽性家族の情報、COVID-19 検査未施行・陰性家族の情報など）になります。既に収集された試料と臨床情報を利用しますので、新たな身体的な負担はありません。

（４） 利用する者の範囲/共同研究機関名

東京科学大学	高木正稔
理化学研究所	桃沢幸秀
広島大学	岡田賢
国立感染症研究所	立川愛
かずさ DNA 研究所	小原收
防衛医科大学小児科学	野々山恵章
兵庫県立尼崎総合医療センター	片岡裕貴
東京都立駒込病院感染症科	今村顕史
都立墨東病院感染症科	小坂篤志
東京大学医学部附属病院	森屋恭爾
自衛隊中央病院	黒木康富
東京北医療センター	清原鋼二
武蔵野赤十字病院	大柴晃洋
千葉市立海浜病院	金澤正樹
JR 広島病院	下菌彩子
広島市立安佐市民病院	荒新修
呉医療センター	世羅康彦
広島市立舟入市民病院	岡野里香
広島赤十字原爆病院	藤田直人
広島総合病院	辻徹郎
庄原赤十字病院	古森遼太
中国労災病院	小西央郎
土谷総合病院	田原昌博
東広島医療センター	上野哲史
岡山大学	矢代将登
長崎大学	橋本邦生
東京都医学総合研究所	佐久間啓

あいち小児保健医療総合センター	池山貴也
聖マリアンナ医科大学	勝田友博
兵庫県立こども病院	黒澤寛史
東京都立豊島病院	村野弥生
国立成育医療研究センター	大宜見力
国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター	岡田隆文
埼玉県立小児医療センター	新津健裕
東京都立小児総合医療センター	芝田 明和
自治医科大学	村松 一洋
横浜市立大学	伊藤秀一
岐阜大学	大西秀典
大阪公立大学	中釜悠
福岡市立こども病院	古野憲司
旭川医科大学	長森恒久

（５）試料・情報の管理責任者

小児科・准教授 鹿島田健一

（６）研究協力の任意性と撤回の自由について

本研究への参加の同意を取り消す場合は、下記お問い合わせ窓口まで連絡を下さい。ご協力いただかない場合でもあなたが診療上不利な扱いを受けることはありません。

（７）利益相反について

本研究は理化学研究所および東京科学大学小児科の運営費を用いて行われます。研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、利益相反マネジメント委員会に申告を行い、承認されています。

※「利益相反」とは企業などから研究資金等が提供されることにより、研究結果や結果公表の正当性についての疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

（８）問い合わせ窓口

本研究について疑問などがありましたら、遠慮なくお尋ねください。本研究の遂行に支障がない範囲で研究計画資料の閲覧も可能です。

① 研究代表者： 東京科学大学・小児科・教授・高木正稔

TEL：03－5803－5249（ダイヤルイン）（平日 9：00～17：00）

苦情窓口：東京科学大学 研究推進部 研究基盤推進課 生命倫理グループ

電話：03-5803-4547（対応可能時間帯 平日 9:00-17:00）

② 国立感染症研究所：エイズ研究センター第二室・室長 立川 愛

TEL：03-4582-2815